

グラスルーツからの日米関係強化事業

事業概要・目的

2017年7月に公表された「グラスルーツからの日米関係強化に関する政府タスクフォース」の「行動計画」を踏まえ、国際交流基金の所管する文化交流事業において、グラスルーツからの日米関係強化に資する事業を実施する。

これまで日本との交流機会が限られていた中西部地域を中心に重点都市・地域を5か所程度選定し、現地日本企業や関係団体と連携しながら、日本語教育支援事業や、コミュニティ・カレッジにおける日本関連講座の設置による日本理解促進事業を実施する。

期待される効果

米国の大都市部に偏りがちであった日本との交流事業、日本に関する情報発信事業を、日本企業が進出している都市・地域を中心に、米国中西部地域においても積極的に展開し、州・地方レベルで対日関心の喚起、親日感の醸成を進める。

日本語教育の強化や日本理解促進事業を通じて、親日派・知日派の裾野を広げ、日本の企業文化への理解や語学力を有する人材の育成基盤を整備し、進出日本企業の活動を後押しする。

事業イメージ・具体例

集中的に事業を実施する都市を、戦略的に5か所程度選定（外務省・在外公館、現地日本商工会議所等と検討）

選定した都市の特徴に応じて、注力すべき点や目標を検討して事業を実施。

「行動計画」= 地域の特徴や訴求対象の関心に応じた“各地各様のアプローチ”

✓ 日本語学習者が少ない地域へのアプローチ

日本語教育支援強化事業

日本企業の進出都市・地域を中心に、日本企業の事業円滑化に資するよう日本語教育のニーズの掘り起こしと対日関心の喚起のため、「日本語教育サポーター」派遣等の事業を実施する。

✓ 日本への関心度が必ずしも高くない訴求対象へのアプローチ

日本理解促進事業

地方都市のコミュニティ・カレッジに日本関連講座を設置し、日系企業従業員を含む地元住民に届く日本情報の発信を強化し、日本や日米関係の重要性に関する理解深化を図る。

放送コンテンツ等海外展開支援事業

関係省庁連携の下，海外の広範な層に対し，日本の放送コンテンツ（ドラマ等）を提供。

外務省分は，独立行政法人国際交流基金が実施。
商業ベースでは日本コンテンツが放送されにくい国・地域を中心に，日本のドラマ，アニメ，ドキュメンタリー，映画，バラエティ等の無償提供を行う。

